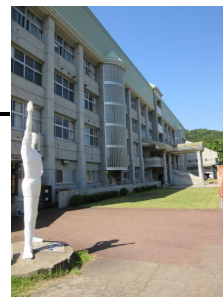




浦川原中学校だより - おおらかに、たくましく生きぬく生徒 -

きずな



重点目標

- (1) 自ら学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む授業の充実
- (2) 豊かな心と主体的に生きる力を育てる特別活動・部活動の充実
- (3) 将来の生き方を考えさせる体験活動の充実
- (4) 地域とともに歩む学校の実現に向けた、家庭や地域との連携強化

第6号 令和3年10月18日発行

体験活動のススメ

校長 ■■ ■■

3年生が10月5日(火)・6日(水)の1泊2日の日程で、国立妙高青少年自然の家及び妙高周辺散策(苗名の滝・いもり池・赤倉温泉足湯公園)、ロッテアライリゾート(各種アクティビティ体験)の体験活動に出掛けて来ました。

中学校学習指導要領総則には、「道徳教育や体験活動、多様な表現や鑑賞活動を通じて豊かな心や創造性の涵養を目指した教育活動の充実に努めること」が示されています。

この「体験活動」には、自分の身体をとおして実地に経験する活動のことで、子どもたちが身体全体で関わっていく「直接体験」と、インターネットやテレビ等で感覚的に学びとる「間接体験」、シミュレーションや模型等を通じて模擬的に学ぶ「擬似体験」があります。当校の生徒に目を向けてみると、ネットゲームやYouTubeを介した「間接体験」や「擬似体験」の機会が圧倒的に多くなっている現状にあります。将来を担う生徒にとって重要なことは、ヒト・モノ・コトや実社会に実際に触れ、関わり合う「直接体験」が今後ますます重要なものとなってきます。

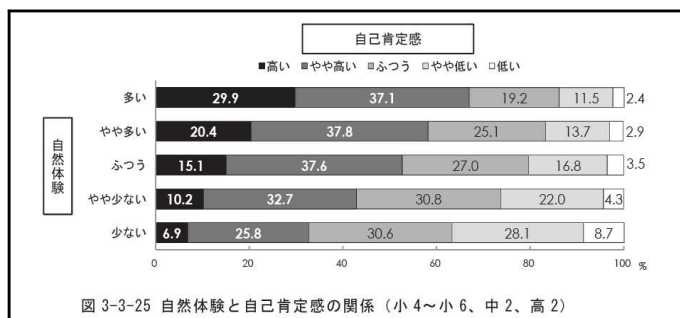
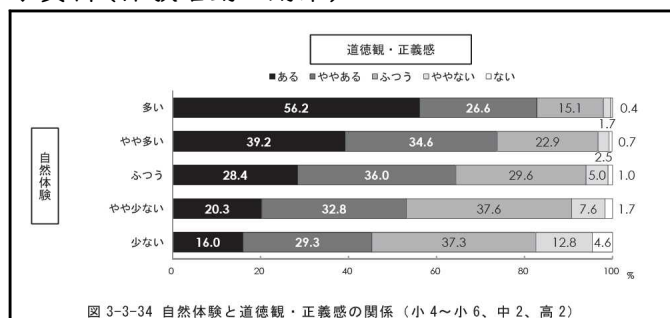
今回の野外炊事、ハイキング、キャンプファイヤーなどを通じ、仲間同士で試行錯誤を繰り返し、例え困難な場面に直面しても仲間と解決策を考え、活動の方向を修正したりする過程をとおして、互いの良さを認め合い、決して学力だけの「モノサシ」だけでは計れない「本物の知」を得ることができたのではないかと思います。そのことで、改めて自分自身や他者の良さ、価値に気づき、自己肯定感や自己有用感を高めてほしいと願っています。

私は、「自立と共生」を目標とした「体験活動」を浦中の教育課程の中核に据え、主体的に学ぶ生徒の育成に取り組みたいと考えております。心を揺らし、躍らせ、仲間と協働し、善悪の判断や正義感、感動する豊かな感性を育む心、自己肯定感や自己有用感などの効果が期待できる「体験活動」を推進していきます。

◇生徒の感想

- ・体験学習をとおして、普段学校ではみせない友達の意外な一面がみえました。一人一人、それぞれがみんな得意なモノを持っているということが分かって良かったです。班の皆に頼りすぎた面もありましたが、全員で協力して最初から最後まで笑顔で活動できました。
- ・改めて友達の良さが分かり、絆が深まりました。また、この仲間とまた体験活動に行きたいと思いました。
- ・友達と一緒に居ると「とってもいいなあ」と思いました。逆にあと少ししかこのメンバーで活動できないと思うと寂しくなりました。協力は難しいことだと思っていましたが、楽しいことなんだということが分かりました。

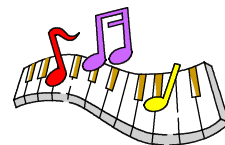
◇資料(体験活動の効果)



「R元 青少年の体験活動等に関する意識調査」(R3.3国立青少年教育振興機構より)

■音楽フェスティバル

今年の音楽フェスティバルスローガンは、「響奏(きょうそう)～笑顔と感動のハーモニー～」。このスローガンの下、各学級が心をついに自分たちの合唱をつくりあげます。伴奏者は夏休み前から、実行委員は体育祭直後から、一足先に音楽フェスティバルに向けての準備を進めてきました。14日(木)からは、いよいよ学級練習も始まり、校内は歌声で溢れています。18日(月)には、中間発表会が行われ、練習期間も残りわずかです。実行委員や指揮者、伴奏者、パートリーダーを中心に、23日(土)の本番に向け、クラスの団結を深め、最高の歌声を体育館一杯に響かせてほしいです。また、吹奏楽部も3年生の最後の舞台を飾るべく、練習を重ねてきました。3年生のフィナーレを飾るとともに、体育館に集まった観衆を楽しませ、音楽の世界へ誘います。どうぞ御期待ください。



■各種大会

残念ながら合同新人陸上大会と合同駅伝大会は中止となりましたが、9月30日(木)の合同新人各種大会と10月13日(水)の地区駅伝大会は、感染症対策を講じたうえで、予定どおり開催されました。県の特別警報のため部活動が休止になり、対外試合もできず、思いどおりにチーム作りができなかったことと思います。また、大きな舞台は初めてという人も多かったと思います。しかし、条件はどの学校も同じでした。目標としてきた大会が終わりました。各部、各自で、しっかりとこれまでの練習を振り返り、何ができ、何ができなかったかや、次の目標を確認してほしいです。そして、その目標に向け、仲間と新たな一歩を踏み出し、確実に歩いてほしいです。

■合同新人各種大会

<野球部> ブロック3位

●2-20(5回) 雄志中

●1-8(5回) 上教大附中

<女子バスケットボール部>

1回戦 ●12-114 城西中

<剣道部>

個人戦 惜敗

男子団体戦 3位

予選リーグ ○2-1 直江津東中

●1-4 春日中

○不戦勝 城西中

決勝トーナメント 1回戦 ●1-4 城東中

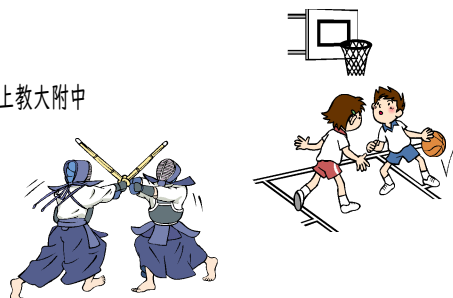
順位決定戦

●0-3 新井中

■地区駅伝大会

男子 27位

女子 17位



■オール浦川原あいさつ運動

10月11日(月)から10月15日(金)の5日間、今年度2回目の「オール浦川原あいさつ運動」を行いました。特に、15日(金)は、多くの地域の皆様から参加していただき、いつも以上に元気な挨拶の声が交わされていました。学校では、小学校と連携して「表情・声・姿勢」の3観点を意識した挨拶ができるよう取り組んでいます。あいさつ運動は終わりましたが、保護者・地域の皆様からは、登下校時を中心に子どもたちに挨拶の声を掛けていただくとともに、見守りをお願いいたします。加えて、挨拶の善し悪しの評価を子どもたちに返していただいたり、子どもたちに積極的な声掛けをしたりしてほしいです。挨拶をとおして浦川原を元気にするとともに、学校と地域で顔の見える関係を一層築いていく取組としたいです。

■6年生体験教室

9月24日(金)に、浦川原小学校の6年生を対象に、体験教室を行いました。中学校入学を半年後に控え、中学校の様子や入学までの見通しを立ててもらえるように、授業や部活動を見学したり、数学の授業を体験したりしました。また、今年度は、1年生に小学校と中学校の違いや今(小学生)のうちに頑張っていた方が良いことなどを書いてもらい、未来の後輩へのメッセージとして掲示しました。6年生はじっくりと掲示物を読み込み、印象に残った内容や決意を口にしていました。先輩からのアドバイスを参考に、準備をしっかりと整えて、元気に中学校に入学してきてほしいです。



■第2回避難訓練

9月28日(火)に、地震及び校舎裏の土砂崩れを想定した避難訓練を実施しました。時間を予告せずに行なったため、準備を整えておくことや放送をしっかりと聞くことが求められました。地震に対しては倒れたり、落ちたりする物から身、特に頭部を守ることが大切です。また、2次災害として想定される火災から身を守るためにハンカチ等を常に身に付けておくことも大切です。事前学習で学んだことを実践の中で確認したことと思います。地震や水害などを最近よく耳にしますが、災害はいつ、どこで起こってもおかしくありません。常に安全・安心を考え、行動できる実践力を身に付けてほしいです。また、そのための備えと心構えをしっかりと整えておいてほしいです。

是非御家庭でもお子さんと災害から身を守る方法やハザードマップ、避難場所の確認等を話題にしていただき、「いざ」というときに対応できるようにしてほしいです。



■3年修学旅行代替行事「宿泊体験学習」

10月5日(火)・6日(水)に、3年修学旅行代替行事「宿泊体験学習」を実施しました。1日目は、宿泊施設である妙高国立青少年自然の家で野外炊飯やキャンプファイヤーなど様々な活動に協力して取り組みました。日中は暑いぐらいの気候でしたが、ほぼ1日屋外での活動を満喫しました。2日目は、いもり池を散策したり、ロッテアライリゾートでアクティビティ体験をしたりしました。初日とは異なり、あいにくの空模様で、自然をゆったりと満喫できませんでしたが、仲間との掛け替えのないひと時を過ごすことができました。泊を伴う行事、いつもとは異なる環境の中で、仲間と楽しい時間を過ごした2日間だったと思います。コロナ禍にあり、残念ながら参加できなかった生徒もいましたが、互いがこの2日間で感じたこと、考えたことを、今後につなげてほしいです。そして、互力を合わせ、残り半年の中学校生活をよりよいものにしてほしいです。



■学校運営協議会より

9月24日(金)に、第2回学校運営協議会を行いました。中学校の授業、6年生体験教室の様子を見ていただいた後、1学期を中心にこれまでの学校の取組や学校評価(成果や課題、今後の取組)等について協議しました。また、学校運営協議会を中心に地域に開かれた学校づくりを一層進めていくために、新しい組織を立ち上げたり、取組を行ったりしていくことが提案されました。委員の皆様の声から、改めて学校の存在価値や学校への期待とともに、学校を支えてくださる多くの方たちの存在を感じる機会となりました。



<協議内容及び委員の皆様の声>

- ・体力テストの結果が毎年振るわない。体力向上に向け、具体的な策があるとよい。
→昨年から全ての部活動を対象に、冬場の合同トレーニングを実施した。運動嫌いを作りたくない。楽しみながら運動に取り組み、結果として体力向上が付いてくるようにしたい。
- ・中学時代の思い出は一生物である。是非、修学旅行を可能な限り実施できるようにしてほしい。
- ・花いっぱい運動の取組に感謝している。学校と地域で顔の見える活動ができると良い。
→生徒の社会性を育む観点からも様々な活動に取り組みたい。是非、子どもたちに声を掛けていただき、頑張りや成長を評価していただきたい。

■お知らせとお願い

令和3年9月30日付け新潟県教育委員会教育長「教職員と児童生徒とのメールやSNS等によるやりとりの禁止について(通知)」を受け、校内ルールを策定しました。主な内容は、緊急連絡を除き生徒の携帯電話への連絡を行わないこと、教職員と生徒の間でメール・SNS等を使用する場合は、関係生徒全員に関わる場合に限ることとし、個人的な指導や私的なやりとりは一切行わないこと等です。保護者・地域の皆様には、このことを御承知おきいただくとともに、連絡がある場合は、緊急時を除き、学校の電話にするようお願いいたします。

■11月の行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	月		16	火	第3回定期テスト2日目 地域の達人に学ぶ会
2	火		17	水	
3	水	文化の日	18	木	
4	木	3年上進連テスト③	19	金	学校預り金再振替日
5	金	県駅伝大会	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	
8	月		23	火	
9	火		24	水	
10	水	テスト前部活動休止(~15日) 学校預り金振替日	25	木	生徒朝会 専門委員会
11	木	全校朝会 テスト前学習会①	26	金	いじめ見逃しゼロスクール集会
12	金	テスト前学習会②	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	
15	月	第3回定期テスト1日目	30	火	

【お知らせ】 生徒の活躍、学校の様子をホームページで紹介しています。是非、御覧ください。

上越市立浦川原中学校

〒942-0314 上越市浦川原区顕聖寺350番地

Tel 025-599-2230 Fax 025-599-3960

URL <http://www.uragawara.jorne.ed.jp/>